

# 安良小に 給食共同調理場が完成

## 日中・東中も完全給食に

安良沢小・日光中・東中の三校児童・生徒の学校給食を、共同調理する「日光市学校給食共同調理場」が、安良沢小学校内に完成、九月三日、星野市長ら関係者が出席して、火入れ式が行われました。

この調理場の完成で、市内の全小・中学校が完全給食となつたわけで、児童・生徒の体位向上に、大きな効果が期待されます。

◇専用コンテナ車で輸送◇  
調理場の運営は、場長(川井学校教育課長)が、直接の指揮監督にあたり、給食費問題などの運営に関する諸問題については、教育委員会の諮問に應ずるための運営委員会(委員長、星野日中PTA会長)が組織されています。

共同調理場の一番の問題点である。副食の輸送は、新に購入した専用コンテナ車を使用し、迅速で衛生的な輸送を図っており、保温にも十分な配慮がほどこされています。

◇パンの量  
男子は少い、女子は多い◇  
運営に必要な人件費、燃料費等は、他の学校給食と同様、全額市費負担ですが、給食が始

られた初日の九月十七日、東中学校を訪れてみると、小学校での給食を離れて間もない一年生の方が、配膳もテキパキしているようす。

早速、三年生の山根君と田中さんのお二人に、食後の感想を訪ねると、「パン食に抵抗はありませんが、三枚半というパンの量は、男子には少ないが、女子には多すぎる感じ」とのこと。もつとも、女子の分を男子が分けてもらって食べているなど、楽しい風景が見られ、学校側でも、「一番喜んでいられるのはお母さん方でしょう」と話していました。

度中には完成させたい(日本道路公団今市事務所)とのことで

なお、同インターから終点清滝バイパスまでの路線は、市役所裏付近は、ほとんどトンネルで通過することになりますが、早急に正式の路線を発表し、工事予定の遅れを取り戻したいと道路公団では話していました。

### 都市計画街路

#### 相生七里線工事

一方、都市計画街路「相生七里線」のうち、日光インター取付道路までの延長二四〇メートルの新設工事も、すでに六月に着工し来年三月完成を目指して、工事を進めています。

総事業費は二千八百万円(うち二分の一国庫補助)で、今年度は、舗装を残し、改良工事のみを完成させます。

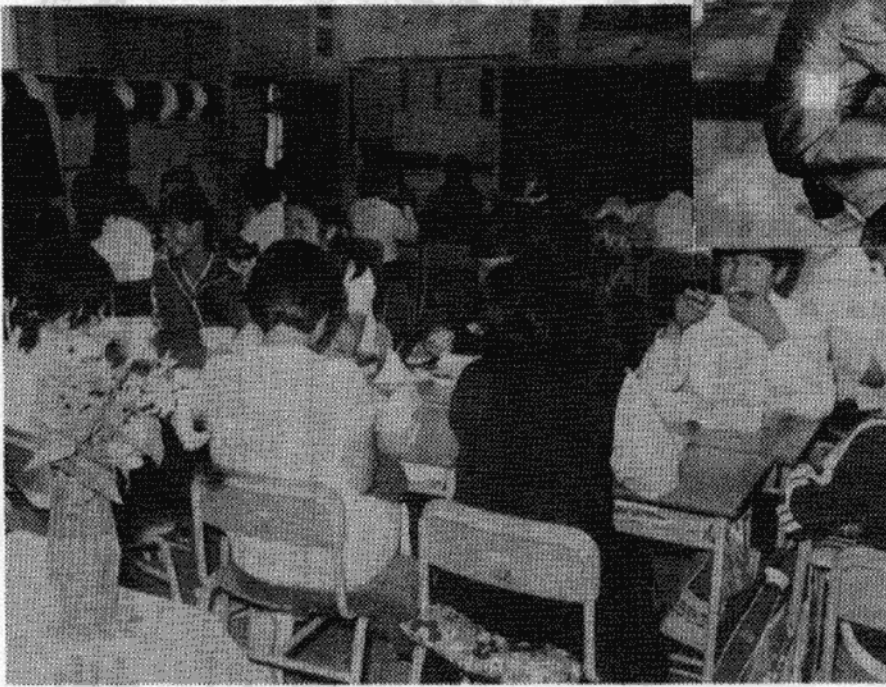
### あなたにかい 善意

八月十五日から九月十四日までに、善意銀行にお金や品物をお寄せいただいたかたの、お名前をお知らせします。ご協力ありがとうございました。(敬称略) ( )内は住所。  
▽知野カツ(稲荷三) 二千元

相談所	
12日	小来川支所
19日	稲荷町公民館 (人権・行政合同相談)
26日	清滝公民館
※時間は午前10時から午後3時	

- ▽千手ヶ浜キャンパ場管理人一同(代表浜野修) 二千五百八十一円、▽清滝四丁目青年団(代表坂本登) 二千四百四十円、以上市内援護家庭に。▽匿名 二千元、市内身体障害者に。▽幸湖機船千手ヶ浜キャンパ場管理人一同(代表宮本統) 七千七百三十四円、市内身体障害者に。▽小林芳樹(匠町) 一万元、日光市心身障害児父母の会に。▽星ヤス(御幸町) 五千元、▽鶴島清治(安川町) 二千元、以上老人福祉のために。▽匿名 四千元、市内交通遺児に。▽竹沢啓三(御幸町) 一千元、下野三楽園に。▽小島トク(御幸町) 雑巾六十四枚、▽坂本ナカ(稲荷一) 雑巾百枚、▽稲荷町一丁目長寿会(代表稲垣喜三郎) 雑巾百枚、以上市内施設に。▽鶴島アヤ(安川町) オシメ二十枚、市内入院患者に。▽所野福寿会(代表藤沼多三郎) 雑巾百八十七枚、所野小学校・公民館・社務所に。

右はガス釜に火を入れる星野市長。下は久し振りの給食(東中学校で)



## 工事進む 日光宇都宮道路 日光ICまで50年度中に完成



小太郎坂付近の工事現場

日光街道の自動車ラッシュに対処するため、日本道路公団が進めている、宇都宮市から本市清滝までの有料道路「日光宇都宮道路」の建設工事のうち、東

中学校南側の日光インターチェンジまでの工事が、着々と進められています。用地の関係で、予定より工事が遅れていますが、昭和五十年